

スチールハウス工法で省エネ・高断熱（住宅断熱等級6相当）事務所を実現

NSハイパーツ株式会社（以下、NSハイパーツ）は、独自のスチールハウス工法である「NSスーパーフレーム工法®」で、和歌山県内二番目となる事務所の建設に協力しています。本事務所は、業界トップ水準の断熱材とハイブリッド断熱手法（外断熱+充填断熱）を採用する事で、鉄骨造で住宅断熱等級6相当を実現した全国初の画期的な省エネ・高断熱事務所になります。

「NSスーパーフレーム工法®」は、日鉄グループが独自に進化させてきたスチールハウス工法（薄板軽量形鋼造）で、日本製鉄が得意とする薄鋼板加工利用技術を建築分野に活用し、自動車のボディと同様に、強靱な箱型モノコック構造により高い耐震性と軽量化を両立させ、高耐食メッキ鋼板を使用する事で劣化等級最高ランクを取得した高い耐久性も実現しています。更に、外張り断熱・通気工法を標準採用する事で、高い省エネ性を実現する事ができる優れた建築工法です。

東日本大震災後の復興住宅でも、この特性が評価され、東北3県5団地で採用されました。

昨年、建築物省エネ法が改正され、新築建築物に対して、設備の高効率性と同時に建屋外皮の断熱性能も義務化される流れになりました。2025年からは住宅を含めた建築物全般で、省エネ性能が建築確認申請時の適合性判定項目となり、2030年までにその基準が更に厳しくなる予定です。

今回の物件は、同工法が持つ基本性能を更に進化させ、業界トップ水準の断熱材とハイブリッド断熱手法（外断熱+充填断熱）により、住宅断熱等級6相当を実現した、カーボンニュートラル社会に適した省エネ事務所です。

【物件概要】

- ・物件名 : 株式会社スミエイ 本事務所（和歌山市）
- ・施主 : 株式会社スミエイ
- ・元請 : 日鉄テックスエンジニアリング株式会社
- ・工期 : 2023年1月着工、同年6月竣工予定
- ・工法 : NSスーパーフレーム工法®（薄板軽量形鋼造）3階建
- ・延床面積 : 597.45㎡
- ・省エネ性能 : 高効率設備（BEI：0.42）、創エネ（太陽光400W×49枚）（合計BEI:0.17）、外皮性能（BPI：0.78）
Nearby ZEBを実現した省エネ事務所
- ・断熱仕様 : ハイブリッド断熱＝外断熱（スタイロフォーム™HP）＋充填断熱（グラスウール）
住宅断熱等級6相当を実現

日本の建築業界は、今後、改正建築物省エネ法への対応と同時に、熟練技能工不足への対応も進めていく課題に直面しますが、同工法は、壁・床・屋根パネルを工場でプレファブし、建築現場では、重機でパネルを吊りこみ、パネル間接合はドリルネジ接合とする工法の為、品質の向上と、現場での短工期、更に建築技能工の工数を削減する事ができ、これらの課題へのソリューションとなる工法です。

日本製鉄グループは、省エネ性と建築現場省力化性に優れた「NSスーパーフレーム工法®」の普及促進により、日本の建築業界の課題解決に貢献して参ります。

以上

（お問い合わせ先）

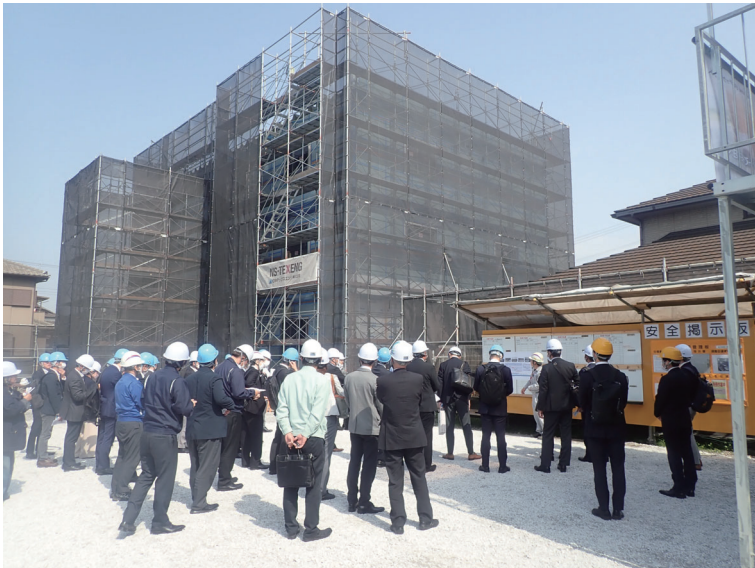
プレスリリースに関して

NSハイパーツ(株)

TEL：0574-42-8802



【事務所外観】





【事務所内観】

